

府内小学生を対象とした夏休み自由研究プロジェクトを開催

8月4日～7日に、府内小学生を対象とした夏休み自由研究プロジェクトを開催し、12家族34名（うち小学生21名）に参加いただきました。

本年は新型コロナウイルス感染拡大の影響で、夏休みに外出を控えるケースが増えていることを受け、少しでも外出の機会を提供するため、少人数で開催しました。

体験コースは①茶園の虫を観察しよう、②お茶を鑑定し成分を測ろう、③お茶の淹れ方の違いで変化する香味を体感しようの3つのメニューから選択する方式とし、参加者は、意欲的に学べ、お茶の奥深さや新たな発見などができたと大変喜んでおられました。今回の自由研究プロジェクトは昨年度に引き続き2回目となりますが、宇治茶ファンの裾野を広げる取り組みの大切さを再認識しました。



品質の異なる抹茶を比較



近赤外線分析による茶成分測定の様子